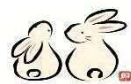


茶屋之町



令和5年1月31日号
発行者：茶屋之町自治会
TEL:32-1715

自治会だより

No.64

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス禍は完全には沈静化していませんが、WITH(ウィズ)コロナ社会という新しい生活様式を模索して自治会活動も徐々に再開しております。お陰様で、昨年秋にはこれまでの色々な活動が着実に実を結び、新たな成果を残すことができました。

今年が平穏な実り多き一年になることを願っております。

(自治会だより編集委員会)

「サロン・ドゥ・茶屋」が厚生労働大臣賞受賞 11月7日



会場（全国老人連合会HPから転載）



表彰状



表彰楯

【全国老人クラブ連合会創立60周年記念大会】（東京国技館 11月7日）が天皇・皇后両陛下ご臨席のもと開催され、兵庫県からは「サロン・ドゥ・茶屋」が長年の活発な活動を評価されて厚生労働大臣賞を受賞しました。式典には川廷会長が出席しました。受賞理由となった活動の一部を紹介します

★社会奉仕活動
（緑化・清掃等）



★教養講座の開催



★友愛活動
（敬老の日赤飯配布）



★地域交流活動（落語会）



★地域交流活動
（折り紙、スマホ）



★その他（食事会）



『茶屋秋まつり』が盛大に開催されました 「茶屋公園」と「茶屋さくら通り」での同時開催

コロナ禍の影響で3年ぶりの開催となった「茶屋秋まつり」。長年にわたり検討されてきた「茶屋さくら通り事業者会」の発足を契機に「茶屋公園」と「茶屋さくら通り」で同時開催しました。芦屋市の支援を受け「茶屋さくら通り」の歩道利用計画を実現し、歩道も賑わいました。両会場で約1,500人の参加者数となり、予想以上の盛況でした。

芦屋市職員の皆様には準備、当日の会場運営に多大のご協力をいただきました。また、事業者の皆様には協賛をいただきました。



今回初めてバザー実施。
「茶屋レディース」が新たに立上って企画しました。
企画、準備に熱の入った打ち合わせが続きました。



事業者会主催クイズラリーで回答者がガチャに挑戦。長い行列



精道地車（ダンジリ）は今回も参加。はばタンは子どもたちに大人気で一緒に盛り上げる。



安木さんのバルーンアートは毎回参加。リクエストに快く作品を提供

★茶屋さくら通り



上段

(左) 事業者会の受付
(右) こどもが曳く精道地車（ダンジリ）が茶屋さくら通りを巡行

下段

歩道の有効活用の試みとして事業者が歩道にも出展。どこも大盛況！



「茶屋之町の魅力動画」が完成しました

一昨年4月から着手しておりました「茶屋之町の魅力動画」がようやく完成しました。

★作成資金

(故)阿蘇かおる様からの遺贈金に自治会、サロン・ドゥ・茶屋会計からの補助金を加えました。

★制作

「ふとっちょの木」(神吉氏:写真右)による撮影と動画編集

★タイトルおよび撮影経緯

*【わたしたちの茶屋さくら通り】(約3分)



一昨年4月と昨年4月の2年にわたり、満開の「茶屋さくら通り」の景観を撮影。ドローンを使った撮影にも挑戦



ビル屋上からドローンを飛ばす



「茶屋さくら通り」を車で撮影するため住民が交通整理を実施

*【私たちの茶屋之町の記憶】(約20分)



5回の座談会
(2021年7月～11月
茶屋集会所で)



芦屋市・竹村学芸員の
解説と案内で街歩き
(2022年6月
「三八通り」で)

★視聴についての案内

町内の皆様には次のような方法で本動画をご覧いただけます。

*上映会 場所 茶屋集会所

日時 2月15日(水)、16日(木)、19日(日)、23日(木)
いずれも午後1時から

*YouTube 2月17日以降視聴が可能です。

下のQRコードからアクセスしてください。



(タイトル)
わたしたちの
茶屋さくら通り



(タイトル)
私たちの
茶屋之町の記憶

自治会／サロン・ドゥ・茶屋／子ども会の活動

★環境・緑化



左) 公園花壇
の花苗植替え
右) 公園清掃
子ども会も親
子で参加

★子ども会



下 クリスマス会

★高齢者スポーツ大会、ウォークラリー



左と上) スポーツ大会
下) ウォークラリーでゲーム



★スマホ講座



講師を務め
てくれた
甲南高校 3
年生は 12
月で交代
(前列)

茶屋之町の新しい民政委員・児童委員&福祉推進員の紹介

茶屋之町は 12 月から民生委員が交代し、それに先だって 8, 9 月から福祉推進員が交代しました(敬称略)。

活動内容: 高齢者・障害者・児童・母子世帯など要援護者の調査、実態把握、相談

- ・民生委員・児童委員
- ・福祉推進員
- ・同

街路樹の落葉等清掃について・・・住民の負担軽減対策へのご理解を

ご存知の通り、秋の「鳴尾御影線」、春・秋の「茶屋さくら通り」の清掃は長期間にわたり、沿道の皆さん方に長年大きな負担がかかっておりました。芦屋市には住民の負担軽減支援を請願してまいりましたところ、ようやく一昨年秋から外部(みどり作業所、シルバー人材センター)への委託を始めました。

芦屋市による上記の協力だけでは不十分なため、**自治会では有償委託(シルバー人材センター)と無償ボランティアの活用(ナルク芦屋)を始めています。**

有償委託については昨年新たにスタートした「茶屋さくら通り事業者会」にも応分の費用負担をしていただくことになりました。